



東京文化発信プロジェクト



東京発・伝統WA感動
TOKYO TRADITIONAL ARTS PROGRAM



入場無料

多摩川をむすぶ、ふるさと芸能—小菅村・丹波山村・奥多摩町・府中市・川崎市多摩区・狛江市

第14回 平成25年 多摩川流域 郷土芸能フェスティバル

フェスティバル終了後、温泉入浴券や特産品が当たるお楽しみ抽選会を開催

12月1日(日) 午後1時～4時30分 狛江エコルマホール



小河内原の獅子舞

小河内原獅子舞保存会 (東京都・奥多摩町)



三ヶ村獅子舞

三ヶ村箭弓神社氏子中 (山梨県・小菅村)



多摩川音頭・多摩川梨もぎ音頭

多摩区文化協会 (神奈川県・川崎市多摩区)



さくら獅子舞

丹波山村文化財保存会 (山梨県・丹波山村)



和太鼓

武蔵国府太鼓国府睦會 (東京都・府中市)



おはやし

小足立ばやし保存会 (東京都・狛江市)

【主催】多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会、東京都、狛江市、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会
【協賛】千代田第一工業株式会社、株式会社スペース・プラン

■お問い合わせ/多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会事務局(狛江市市民生活部地域活性課内) Tel 03-3430-1111

第十四回 多摩川流域郷土芸能フェスティバル



◆出演団体プロフィール（出演順）

小河内原の獅子舞（小河内原獅子舞保存会）

小河内原の獅子舞は、戦国時代の天文11(1542)年に氷川の小留浦から秘伝書「日本獅子舞来由書」を伝授され、始められたといわれています。

毎年秋祭りには氏神の「温泉神社」と小河内の総鎮守「小河内神社」へ獅子舞を奉納した後、小河内ダム水と緑のふれあい館内外で終日行っています。

獅子舞の構成は、歌方、笛方、はやし方、獅子(大太夫・雌獅子・小太夫)、だし方、ささら摺り、その他(世話役、道化役など)16人～20人が最低必要な人数です。

三ヶ村獅子舞（三ヶ村箭弓神社氏子中）

三ヶ村は川久保・池ノ尻・田元の3地区からなり、箭弓神社にて毎年8月第1土曜日に獅子舞が奉納されます。この獅子舞は「四方がため」、「白刃」、「大狂い」など、12種類の舞があります。

獅子舞を奉納するときには、はじめに箭弓神社前で舞い、諏訪神社に行き、川久保・池ノ尻・田元の3ヶ村をまわった後、田元の御所車にて、舞いをすることが例になっています。

多摩川音頭・多摩川梨もぎ音頭（多摩区文化協会）

多摩川音頭は、稲田村青年団(伊藤陸男・二代目団長)の懇願で北原白秋が足かけ3年の歳月を経て、昭和4年に作詞したものです。多摩川べりの四季や稲田村の名所旧跡、地名、風景、産物、芸能などが綿密に謡いこまれています。

多摩川梨もぎ音頭については、昭和30年代～40年代にかけて梨の観光もぎ取りが全盛期を迎えました。多摩区の名産である多摩川梨のもぎ取りを、観光客に広く紹介するために作られた唄です。

ささら獅子舞（丹波山村文化財保存会）

この獅子は今からおよそ750年ほど前、第88代後嵯峨天皇の御代に下総の国の百姓、角兵衛によって編出されたものといわれ、角兵衛流獅子としてその名が残っています。

以来、丹波山村の若者たちが、これを受け継いで今日に至っていますが、毎年7月の15日に近い土曜日・日曜日の両日に行われる祇園祭に各神社へ奉納する習わしになっています。この獅子は、1人立ち3頭立てで奥多摩町や青梅市方面では盛んに行われていますが、特に男性が女装をして行う習わしです。

和太鼓（武蔵国府太鼓國府陸會）

武蔵国の中心地として栄えてきた府中市は昔から太鼓と深い関わりを持ち、その伝統を受け継いできました。武蔵国府太鼓は、このような歴史と伝統に培われた故郷府中市に新しい郷土芸能を作りたいとの願いから創作されました。府中市の自然、歴史、風土を盛込んだ曲は全5曲から構成されています。

國府陸會は平成6年8月に結成しました。一つ一つの太鼓の響を大切に、太鼓へ打ち込みたいと思っています。

おはやし（小足立ばやし保存会）

狛江市の祭ばやしは、明治時代の中頃から盛んに演奏されるようになり、現在でも5か所で伝承され、後継者の育成に努めています。

小足立ばやしは、旧地名小足立(現在の東野川・西野川)にあり、江戸祭ばやしのうち目黒ばやしの流れをくむ世田谷区船橋から伝えられたといわれています。

いつごろから始まったのかははっきりしませんが、江戸時代の末頃からとも言われ、明治時代の始めには、農閑期などに、よく笛や太鼓の音がしていたといわれています。

※内容は変更になる場合がございます。

◆東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。 www.bh-project.jp